

令和6年度都市科学部運営諮問会議 令和6年度に係るコメント集計結果

【1】都市科学部における学生の受入れ

1. 適切に学生受入が実施され、入学定員と実入学者数との関係が適切でしょうか？

段階： 3. 5	①まったく適切でない ②不十分である ③適切である ④非常に適切である
-------------	-------------------------------------

コメント：

○適切かつ安定した学生受入がなされていると感じられます。

【2】都市科学部における教育

1. 都市科学部の特色が反映された教育が行われているでしょうか？

(1) ①グローバルとローカルの接点としての大都市、②リスク共生、③イノベーションを重視した教育が行われているでしょうか。

段階： 3. 5	①まったく行われていない ②不十分である ③行われている ④非常によく行われている
-------------	---

コメント：

○さまざまなフィールドワークが活発に行われており、今後もますますの活性化を期待しています。

(2) 分野横断型の教育が積極的に推進されているでしょうか。

段階： 3. 7 5	①まったく推進されていない ②不十分である ③推進されている ④非常によく推進されている
---------------	--

コメント：

○都市科学部における分野横断型教育の根幹である都市科学「ABC」について、学生に負担なく受け入れられるように見直し、より学生の主体性を促す「S」を新たに始めたのは大変よい取り組みだと思う。
○都市科学ABCにSが加わり、大変充実した教育内容が展開されていると感じられます。

(3) グローバル人材の育成に積極的に取り組んでいるでしょうか。

段階： 3. 7 5	①まったく取り組んでいない ②不十分である ③取り組んでいる ④非常によく取り組んでいる
---------------	--

コメント：

○学生が海外等での経験によりグローバルな視点を学ぶ機会が数多く設けられていると思う。また、ソクラテスによる入学者が大幅に増えているなど、多様なグローバル人材の受入れにもよく取り組んでいる。中長期的な視点で留学生の受入れなどを今後も増やしていただきたい。
○海外機関との交流もしっかり行われている印象があります。さらなる裾野の広がりが期待されますが、これについては学生側の事情（特に経済事情）なども関わってくるように思います。

(4) かながわ・ヨコハマをフィールドとした実践的な教育に積極的に取り組んでいるでしょうか。

段階： ①まったく取り組んでいない ②不十分である ③取り組んでいる ④非常によく取り組んでいる
4

コメント：

- 地域との連携に関しては、フェリス女学院大学が沿線で取り組んでおり、現在、学校と実社会との連携が活発です。また、周辺地域の地図や社会貢献活動に関わる取り組みも多く行われていると思います。貴学につきましても非常によく取り組んでいると考えます。
- 地域の団地での防災活動なども行われており、積極的に取り組まれていると感じられます。

(5) フィールドワーク（含むオンライン）を取り入れ、理論と実践の接合をしているでしょうか。

段階： ①まったく接合していない ②不十分である ③接合している ④非常によく接合している
3. 7 5

コメント：

- 都市科学「S」を新設し、学生がフィールドで学んだことを主体的にプレゼンする機会を設けたことは、理論と実践の接合を推進する大変良い取り組みだと思う。
- 都市科学部の特長であるフィールドワークが理論と融合して実践されていると思います。都市科学シンポジウムのますますの発展が期待されます。

【3】その他

1. 教育課程に対応した設備・施設等が十分整備され適切でしょうか？

段階： ①まったく適切でない ②不十分である ③適切である ④非常に適切である
3. 0

コメント：

- 学生のアンケート結果において、都市科学「A」についてはwifi環境の悪さ、「C」については機材トラブルの多さが指摘されていた。引き続き改善に努めていただきたい。
- 現状でも充実されておられますが、今後のさらなる活性化に向けて、教職員の皆様が不足に感じておられる設備等の整備をご検討いただければと思います。

2. 財務基盤は適切でしょうか、また、管理運営体制（事務組織も含む）が適切に整備されているでしょうか？

段階： ①まったく適切でない ②不十分である ③適切である ④非常に適切である
3. 0

コメント：

- 着実に運営されておられると感じています。財務基盤や人的リソース確保は貴学のみならず、すべての教育研究機関の共通の課題と考えます。

3. 外部評価の体制が整備され、機能しているでしょうか？

段階： 3. 25	①まったく機能していない ②不十分である ③機能している ④非常によく機能している
--------------	---

コメント：

○今回も丁寧に情報を提示していただきました。評価側への注文などもあれば、ぜひよろしくお願いいたします。

4. ダイバーシティに配慮した取り組みを行っているでしょうか？

段階： 3. 75	①まったく行われていない ②不十分である ③行われている ④非常によく行われている
--------------	---

コメント：

○貴学において本件に関して問題を覚えたことはまったくありません。雰囲気としても、非常によいように感じています。

全体を通して、ご意見・ご提言がございましたら、ご記入をお願い致します。

- | |
|---|
| <p>○多くの取り組みを行っており、非常に感心しております。先生方のご尽力が並々ならぬものであることと拝察し、心から敬意を表します。</p> <p>○月に1回開催するという学部長補佐会議は良い取組だと思います。若手教員の意見を取り入れながら、都市科学部のアイデンティティを確立し、特色を生かした教育の継続を期待します。</p> <p>○貴学部の活動がどんどん本格化してきたように感じています。都市問題が顕在化するたびに、人的リソースの不足が指摘されるようになってきました。貴学で学ばれた学生さんは、まさにこういった場面で活躍されることと思います。今後も多くの若者が目指す学部であり続けていただきたいと思います。</p> |
|---|